

報告書

下記のとおり、開催内容を報告いたします。

記

- 題目 : 日本学術会議サイエンスカフェ in 金沢
「サプリメントと健康：サプリ的使用としてのオキシトシン」
- 日程 : 平成 25 年 4 月 11 日 (木) 13:30~15:30
- 会場 : 石川県政記念しいのき迎賓館 金沢市広坂 2 丁目 1 番 1 号
- 講師 : 宇山恵子 (京都府立医科大学・特任教授)
棟居俊夫 (金沢大学子どもこころの発達研究センター・特任教授)
- コーディネーター : 東田陽博 (金沢大学子どもこころの発達研究センター・特任教授、日本学術会議連携会員)
- 参加人数 : 28 名

[内容]

東田特任教授によるサイエンスカフェの意味や簡単な導入講演の後、宇山先生が「サプリメントと健康：サプリ的使用としてのオキシトシン」について約 40 分講演した。宇山先生は、サプリメント（食物等の有効成分を抽出合成し、カプセルや飲みものとして提供されているもの）の持つ力を生かす経験に基づいた原則を示した。また、自閉症の症状に対処できるオキシトシンについても健常な人がオキシトシン点鼻により摂取し、色々な生活の場面でオキシトシンの持つ作用を上手に活かせる事を示した。続いて、棟居特任教授は、現在進行中のオキシトシンの自閉症患者への治療の臨床試験を説明した。

30 名程度の参加者は熱心に聴き入ると共に、オキシトシンの有効性等に対する数多くの質問や活発な討論が行われた。オキシトシンに対する期待の声がアンケート結果からも多数伺えた。



< 宇山先生 >



< 棟居先生 >